

(平成29年度) 専門高校等による産学連携人材育成事業

石川県立工業高等学校

1 事業名

地域産業に活力を与える専門的職業人の育成
－生徒の伸びる姿を評価する手法の開発－

2 目標

大学等と連携して、技術者としてのコミュニケーション力、思考力、創造力を培い、地域産業に活力を与える専門的職業人を育成する。また、大学等で指導実績のある活動を参考とし、高校生が資質・能力を発揮しやすい学習活動を実施することで、生徒の伸びる姿を評価する手法を開発する。

3 事業の概要

専門的職業人として必要な資質・能力であるコミュニケーション力、思考力、創造力を直接見ることはできないが、その力を発揮するに相応しい、効果的な学習活動を、いかに授業に組み込むかが大切となってくる。

上記の観点から学習活動について模索することを目的としている。企業・大学等の外部機関で効果を上げている指導方法を参考としながら、下記の取組を実施する。

- (1) 問題解決活動を通じたコミュニケーション力、思考力、創造力の育成
- (2) 工学的な研究活動を通じたコミュニケーション力、思考力の育成
- (3) アイデア発想活動を通じたコミュニケーション力、思考力、創造力の育成
- (4) 工芸品制作活動を通じたコミュニケーション力、創造力の育成
- (5) ポスター発表会を通じた技術者としてのコミュニケーション力、表現力の育成

4 連携企業・大学等外部機関

金沢工業大学、北陸先端科学技術大学院大学、金沢美術工芸大学
地元工房、金沢大学、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター
東京大学先端科学技術研究センター

5 評価方法

ア 取組の評価

各取組において、生徒が技術者としてのコミュニケーション力、思考力、創造力が育まれたかを量的・質的に測定し、その測定結果の分析から取組を評価する。

イ 評価手法の開発

各取組における生徒の学習活動と取組の評価結果を踏まえて、評価手法の分析を行う。具体的には、目標とする力と評価手法、取組の評価結果について取組担当者からアンケートとインタビューを取組評価終了後に行い、評価手法を考察していく。